



学校だより

玉 小 っ 子

倉敷市立玉島小学校
令和7年5月29日
No.4

全力でやりぬいた運動会

5月25日（日）は運動会でした。雨のため一日順延しての開催でしたが、「全力で 笑顔いっぱいやりぬこう！」のスローガンのもと、1年生から6年生まで、それぞれの学年らしさを出して、力いっぱいの演技を披露してくれました。新学年になってから2カ月ほどですが、各学年・各学級で自分たちのめあてをたて、運動会を成功させようという思いをもち続けて頑張りぬき、素晴らしい成果を収めたことは、とても立派なことです。練習の過程を大切にして全力で本番に臨む姿に、子どもたちの成長を感じることができました。お家の方でも子どもたちの頑張りをしっかりほめていただけたら幸いです。

運動会の開催に向けては、子どもたちの体調管理や様々な準備等でご配慮いただきましたことに加え、当日の朝の運動場整備やテントの片付け等、本当に多くの保護者の皆様方にご協力いただきました。皆様方のおかげで無事運動会を終えることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。今後とも、学校教育の推進について、より一層ご支援・ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。



一人一人が最高の表現をしようとリズムに合わせて、元気いっぱい気愛を込めて踊りました。笑顔があふれていて、とてもすてきでした。

低学年の表現では、楽しそうに踊る姿がとてもかわいかったです。観客を笑顔にする頑張りを見せてくれました。



高学年のリレーでは、その迫力に圧倒されました。歯を食いしばって一生懸命に走っている姿がすばらしかったです。



運動会でつかんだもの

すばやく、だまって、考動すること。先生やみんなの話を目・へそで聞く。めあてに向かっていって成功する自分が笑顔になれば、周りの人たちや先生たちも自然と笑顔になって、愛を

（4年児童）



運動会のかんそう

はなまるリレーを全力で走ったり、終わりのあいさつを大きな声で言ったりしました。

にこにこでおどれて、お母さんも喜んでくれてうれしかった。

これからの運動会や生活でもやる気いっぱい笑顔でがんばりたいと思いました。（2年児童）



本番の振り返り

本番は、本当の痛さに勝ち抜いて組体操ができました。今までの中で最上級に足を伸ばして、美しさを追求できました。

この運動会で学習した、キメとキレ、美しさなどを残り少ない小学校で生かし、意味のあった小学校最後の運動会に変えたいです。

（6年児童）